



「プラザイムス」は、患者様、ご家族のみなさまに院内やIMSグループの医療活動、病気に関する情報をお伝えするコミュニケーションペーパーです。

感染症対策の取り組みについて

ウエストケアセンターでは以下の感染対策を実施しています

1. コロナワクチンの接種
2. 職員に対する毎週のPCR検査の実施
3. 出勤時、勤務中の検温および体調確認
4. マスク、フェイスシールドの着用



1. コロナワクチンの接種

職員に対するコロナウイルスワクチンの1回目を5/11より実施しました。職員では接種部の痛みや倦怠感、微熱等の副反応が出る職員もいましたがアナフィラキシーショック等の重大な副反応が出た職員はおらず1回目の接種はスムーズに終了しました。2回目は6/1より順次実施する予定です。



接種希望されている利用者様に対しては

5/20、24、27に実施しました。2回目は1回目より18日以上空けて、実施の予定です。利用者様の1回目の接種は副反応も出ることなく無事終了しました。



2. 職員に対する毎週のPCR検査の実施

東京都の要請で5/6より施設の全職員対象に毎週金曜日にPCR検査を実施しています。



3. 出勤時、勤務中の検温および体調確認

職員は全員、出勤時と勤務中の計2回の検温及び体調確認をしています。また、同居家族の体調も毎日確認しています。出入りされる業者等に関しても来所時の検温を実施しています。ご家族様もご来所の際には検温にご協力をお願いします。

日曜営業ご報告 (デイケア)

今年度よりウエストケアセンター 通所リハビリは毎月第 2 日曜日に営業を開始しました。普段のデイケアとは少し違うサービスが出来たらいいなと思い、午前中は普段通り、リハビリや入浴のサービスを行い、午後は毎月いろいろなイベントの企画を予定しております。



5月の日曜営業日はちょうど母の日でしたので、ケーキを買いに行くイベントを予定していました。今回は緊急事態宣言中でドライブや買い物ができるか不安でしたが、職員一同感染予防対策を図り、お店へ事前に伺う事を伝え、確認も実施いたしました。

ご利用者様とどんなケーキがあるかな？と話していましたが、出発直前でケーキ屋さんから和菓子へご利用者様が心惹かれ行き先を急遽変更しました。普段なかなか外出が出来ないご利用者様は、お買い物ができ、自分で好きな物が買えて喜んでいました。天気にも恵まれ、普段できない外出レクリエーションが今回実施出来て良かったです。

次回は 6 月 13 日に営業予定となり『自分のおやつを作りましょう！』との事で感染予防対策をしつつ、午後の時間ご自分で色々な味のおやきを作り、15時に召し上がって頂く予定となっております。追加利用や振替利用でのご参加もできますので、皆様のご参加お待ちしております。

介護福祉士 川内 萌

6月行事予定

縁日

6月26日(土)
(5階707A・デイケア)

6月27日(日)
(3階707A・4階707A)

お楽しみに！！



【編集後記】今年に入ってもう半年がたちました。皆様は衣替えはされましたか？出してみたら、お気に入りの洋服が、黄ばんでいてショックだったり…忘れていたあまり着ていない洋服が出てきてちょっとうれしかったり…(^_^)ジメジメはしていますが、装いも新たに頑張っていきましょう！ウエストケアセンター広報委員会一同

発行元 介護老人保健施設ウエストケアセンター

発行年月日 令和三年六月七日

〒192-0151 東京都八王子市上川町 2135

TEL:042(654)5511

Fax:042(654)7716

<http://www.ims.gr.jp/west-hp/>

映画鑑賞会を行いました！

5月29日、30日に映画鑑賞会を行いました。今回は各階でアンケートをとり人気の高かった作品を上映しました。



3階では2008年に上映された「釣りバカ日誌19ようこそ鈴木建設御一行様」を上映しました。

舞台は大分県佐伯市。鈴木建設の派遣社員波子（常盤貴子）の故郷である同地に訪れたハマちゃん（西田）とスーさん（三國）が思わぬ騒動に巻き込まれる、といった内容でした。序盤では、ハマちゃんが胃を痛め、人間ドックを受けるシーンのドタバタぶりが面白可笑しく、利用者皆様から笑いがおこっておりました。後半は真剣なシーンもあり、全体を通して、様々な喜怒哀楽の場面を、皆様楽しまれている様子でした。



4階では、皆さま歌がお好きで、今回の映画鑑賞会では、藤山一郎さんの音楽映像を上映させて頂きました。皆さん知っている歌を口ずさみながら、楽しいひと時をお過ごしになりました。

5階では、1971年に上映された「男はつらいよ奮闘編」を上映しました。内容は、渥美清さん演じる寅さんが、越後から帰って、生みの母・菊（ミヤコ蝶々）に直面する所から始まり、旅先で「花子（榊原ルミ）」に会い、

物語が展開される、といった内容でした。1970年代の時代背景や雰囲気をもとに渥美清さんが演じる寅さんを、皆さま懐かしくもあり、また身近に感じられている様子でした。



また、機会がありましたら、皆さんで楽しんで観られる映画鑑賞会を、ご提供出来ればと考えております。



介護福祉士 浦野 玲子



4. マスク、フェイスシールドの着用
全職員がマスク、フェイスシールドを着用しています。
また、入所フロア職員は手指消毒ボトルを携帯し、常に手洗ひまたは手指消毒をできるようにしています。

今後ご利用者様やご家族が安心して利用して頂けるように感染対策を徹底して参りたいと思います。

看護師 大庭 篤志



訪問リハビリ事業開始いたしました

介護老人保健施設ウエストケアセンターでは令和3年4月より、訪問リハビリを開始致しました！！



訪問リハビリテーションとは？

訪問リハビリテーションとは、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が利用者の自宅を訪問し、心身の機能の維持・回復、日常生活の自立を支援するために、理学療法、作業療法等のリハビリテーションを行うサービスです。また、介護する家族へのアドバイス・相談も行います。

通所リハビリテーションと違う点は？

訪問リハビリテーションは、在宅生活において日常生活の自立と社会参加を目的として提供されるサービスです。通所リハビリテーションと違う点は、実際の生活環境に添った訓練ができること、利用者本人がリラックスして行えることです。



実際の訪問リハビリでの様子…

『玄関の出入りや屋内歩行の練習』

『入浴動作 浴室・脱衣所の環境設定』



お天気の良い日には、屋外歩行の練習をする場合もございます。

ご家族やヘルパーさんへ介助指導をする場合もございます。

理学療法士 角井 美貴